

2026 年 8 月 27 日

建設現場の“困った”を解決する「レンサルティング」についてわかりやすく紹介！

アクティオ 小中学生向けキャリア教育教材 『おしごと年鑑 2026』に掲載

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、朝日新聞社・朝日学生新聞社が発行するキャリア教育支援教材『おしごと年鑑2026』に協賛し、建設現場の課題を解決する「レンサルティング」や、環境にやさしい建設機械レンタルを行うアクティオの仕事について紹介しています。



『おしごと年鑑』は、朝日新聞社・朝日学生新聞社が発行する小中学生向けのキャリア教育教材です。100 社以上の企業団体がさまざまなテーマで世の中を支える仕事についてわかりやすく解説し、子どもたちが楽しく学びながら、将来のビジョンを描く手助けとなっています。2016 年から毎年刊行されており、全国の小中学校や教育委員会、子ども食堂、学童、小児病棟などに約7万5千部が寄贈されています。

今回アクティオは、「社会の土台を支えるお仕事」編にて、『建設現場の“困った”を解決! 「レンサルティング」ってなあに?』をテーマに、弊社が大切にしている提案型のレンタル「レンサルティング」について解説しています。お客さまの課題を丁寧にヒアリングして最適な提案を行うプロセスや、難題を解決するために時に機械の開発を行うことを漫画イラストでわかりやすく掲載。また、レンサルティングの事例として、街路樹を伐根する機械「根こそぎ切るソー」について紹介しています。

さらに、1 台の機械を様々な現場でシェアする建設機械レンタルが、資源の無駄遣いをなくす、環境にやさしい仕事であることもお伝えしています。

『おしごと年鑑』は WEB 版も開設されており、誌面の内容に加えて、復習クイズも掲載されています。ゲーム感覚で楽しみながら、建設機械やアクティオの仕事について学ぶことができます。

<https://oshihaku.jp/nenkan/page/16613454>

アクティオは、キャリア教育教材への協賛を通じて、次世代の子どもたちに社会を支える仕事の重要性和魅力を伝え、持続可能な社会の実現に向けて貢献してまいります。

【おしごと年鑑 2026 概要】

発行:朝日新聞社/朝日学生新聞社

制作:朝日学生新聞社 おしごとはくぶつかん編集部

発行日:2026 年 6 月 18 日

発売日(市販版):2026 年 7 月 7 日

URL: <https://oshihaku.jp/nenkan/>

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014 年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難

しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 広報部 担当:成澤、高島

TEL:03-6262-7867 FAX:03-6262-7982 e-mail:koho@aktio.co.jp